

北東アジア動向分析

中国（東北三省）

2010年の東北三省主要経済指標

国家発展改革委員会東北振興司は3月17日、『東北地区2010年経済形勢分析報告』を発表した。それによれば、2010年の東北三省の域内総生産（GRP）は、前年比13.6%増の3兆7,090億元となった。各省の実質経済成長率をみると、遼寧省が前年比14.1%増、吉林省が同13.7%増、黒龍江省が同12.6%増と、いずれも2桁台の伸びを達成して全国平均（同10.3%増）を上回った。

工業生産の動向をみると、東北三省における一定規模以上の工業企業（国有企業及び年間売上高500万元以上の非国有企業）の付加価値増加率は前年比17.6%増となり、前年の伸び率を2.1ポイント上回った。このうち、遼寧省の伸び率が前年比17.8%増、吉林省が同19.9%増、黒龍江省が同15.2%増だった。一定規模以上の工業企業の利潤額については、遼寧省が前年比50.1%増の1,350.3億元、吉林省が同66.4%増の794.7億元となり、伸び率は全国平均（同49.4%増）を上回った。他方、黒龍江省の伸び率は全国平均を下回る25.2%増（1,071.6億元）にとどまったが、前年の大幅な減少（40.0%減）から回復した。瀋陽機床集団、北方重工集団、瀋陽鼓風機集団、大連重工集団、第一汽車集団、哈電集団、中国第一重型機械集団などの大型国有企業は、いずれも好業績を維持した。

豆類・イモ類を含む食糧の生産状況について、2010年の東北三省食糧生産量は9,621万トンに達し、全国シェアは17.6%に上った。とりわけ、黒龍江省の生産量は5,013万トンに達し、河南省に次いで全国第2位になった。

投資動向を示す全社会固定資産投資をみると、遼寧省が前年比30.5%増の1兆6,043億元、吉林省が同32.5%増の9,622億元、黒龍江省が同35.5%増の6,813億元だった*。

社会消費品小売総額（社会的消費品財小売総額）は、東北三省合計で前年比18.7%増の1兆4,311億元となった。このうち、遼寧省が前年比18.6%増の6,809億元、吉林省が同18.5%増の3,501億元、黒龍江省が同19.0%増の4,001億元だった。

対外貿易に関して、東北三省の輸出入は、全国的な傾向と同様に、世界金融危機の影響で大幅に落ち込んだ2009年から急速に回復している。国・地域別では米国、日本、EU、ロシア向けが好調で、いずれも2割を超える高い伸びとなった。具体的には、遼寧省の輸出入額が前年比28.2%増の807億ドル、吉林省が同43.5%増の168億ドル、黒龍江省が同57.1%増の255億ドルだった。

一方、都市住民1人当たり可処分所得水準をみると、全国平均値を100とした場合、遼寧省、吉林省、黒龍江省はそれぞれ73、194、275ポイント全国平均を下回っている。今後、個人消費を東北三省経済成長の軸とするためには、所得の底上げを図ることが引き続き重要な課題である。

2011年第1四半期、経済が好調維持

国家統計局が4月15日に発表した2011年1～3月期の中国主要経済指標[†]をみると、GDPは9兆6,311億元に達し、実質経済成長率が前年同期比9.7%増となった。前期比でみると、実質成長率は2.1%増だった。東北三省のGRP実質成長率については、遼寧省が前年同期比12.8%増、吉林省が同12.7%増、黒龍江省が同12.0%増となった。

中国の工業生産（一定規模以上の工業企業[‡]）の伸び率は、前年同期比14.4%増となった。3月だけでみると、前年同期比14.8%増（前月比では1.19%増）だった。第1四半期の吉林省と黒龍江省の工業生産伸び率は、それぞれ前年同期比16.9%増、13.3%増となった。

中国の固定資産投資[§]は3兆9,465億元で、前年同期比25.0%増となった。3月だけでみると、前月比1.73%増だった。第1四半期における東北三省の固定資産投資の伸び率については、遼寧省が前年同期比30.3%増、吉林省が同31.4%増、黒龍江省が同18.8%増となり、好調に推移している。

社会消費品小売総額の伸び率をみると、遼寧省（前年同期比17.0%増）と吉林省（同16.5%増）は全国平均（同16.3%増）を上回り、堅調な成長を示している。

1～3月期の中国の対外貿易は、輸出額が前年同期比26.5%増の3,996億ドル、輸入額が同32.6%増の4,007億ドル

* 『2010年遼寧省国民経済・社会発展統計公報』、『吉林省2010年国民経済・社会発展統計公報』、『2010年黒龍江省国民経済・社会発展統計公報』を参照した。

† 国家統計局は、今回から初めて第1四半期のGDP、3月の工業生産、固定資産投資、社会消費品小売総額について前期比（前月比）伸び率（季節調整値）を公表した。

‡ 国家統計局は、2011年1月より一定規模以上の工業企業の最低基準をこれまでの本業の年間売上高500万元から2,000万元に引き上げた。

§ 2011年1月より、固定資産投資は500万元以上の投資プロジェクトを統計の対象とするが、農村家計を含まない。

となった。同時期における東北三省の輸出伸び率は、遼寧省が前年同期比19.6%増、吉林省が同25.4%増、黒龍江省が同30.8%増となった。輸入伸び率については、遼寧省が前年同期比11.3%増、吉林省が同48.1%増、黒龍江省が同60.8%増で、黒龍江省と吉林省の伸び率が際立って高かった。

中国経済は好調さを維持しているが、為替介入に伴う過剰流動性の発生や原油価格の高騰などによってインフレ圧力が一段と高まっている。第1四半期の消費者物価指数

(CPI) は、年間目標の4.0%を上回って前年同期比5.0%増となり、特に食品価格の上昇率が11.0%と高い。中国人民銀行（中央銀行）は4月17日、預金準備率を0.5ポイント引き上げると発表し、これは年初以来4回目の引き上げとなる。インフレ抑制を強化するため、今後も預金準備率の引き上げ、利上げが実施されるという見方が強い。

(ERINA調査研究部研究員 朱永浩)

	2008年				2009年				2010年				2011年1-3月				
	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	
経済成長率(実質)	%	9.6	13.4	16.0	11.8	9.2	13.1	13.6	11.4	10.3	14.1	13.7	12.6	9.7	12.8	12.7	12.0
工業生産伸び率(付加価値額)	%	12.9	17.5	18.6	13.1	11.0	16.8	16.8	12.1	15.7	17.8	19.9	15.2	14.4	-	16.9	13.3
固定資産投資伸び率(名目)	%	25.9	34.8	38.0	29.0	30.0	22.7	27.2	37.6	23.8	30.5	32.5	35.5	25.0	30.3	31.4	18.8
社会消費品小売額伸び率(名目)	%	22.7	22.8	25.1	22.7	15.5	15.5	16.0	16.2	18.3	18.6	18.5	19.0	16.3	17.0	16.5	-
輸出入収支	億ドル	2,981.3	117.1	▲ 37.9	104.8	1,956.9	39.0	▲ 54.9	39.3	1,831.0	55.7	▲ 78.9	70.6	▲ 10.0	17.8	▲ 31.8	0.3
輸出伸び率	%	17.5	19.1	23.7	37.1	▲ 16.0	▲ 20.6	▲ 34.5	▲ 40.0	31.3	28.9	43.2	61.5	26.5	19.6	25.4	30.8
輸入伸び率	%	18.5	25.7	32.9	25.5	▲ 11.2	▲ 2.8	0.7	▲ 2.8	38.7	27.4	43.5	50.0	32.6	11.3	48.1	60.8

(注) 前年同期比

工業生産は、一定規模以上の工業企業のみを対象とする。2011年1月には、一定規模以上の工業企業の最低基準をこれまでの本業の年間売上高500万元から2,000万元に引き上げた。

2011年1月以降、固定資産投資は500万元以上の投資プロジェクトを統計の対象とするが、農林家計を含まない。

2009年の実質GDP成長率は、中国国家统计局が2011年1月10日に発表した数値。

(出所) 中国全国・各省『2010年国民経済・社会発展統計公報』、『中国統計年鑑』2010年版、『遼寧統計年鑑』2010年版、『遼寧年鑑』2010年版、『黒龍江統計年鑑』2010年版、『黒龍江年鑑』2010年版、

『遼瀋晩報』2011年4月23日付、『黒龍江日報』2011年4月17日付、2011年4月27日付、『吉林日報』2011年4月27日付より作成。